

令和5年6月8日

令和4年度 鹿島山北高等学校の運営・評価について

山北町教育委員会
教育特区推進室

令和4年度 鹿島山北高等学校の運営・評価について次のとおり報告する。

- 1 学校の教育、運営に係る評価について
- 2 地域貢献について
- 3 町事業への支援体制について

1 学校の教育、運営に係る評価について

令和3年度は日帰りスクーリングを地方において実施していたが、令和4年度は、生徒が山北町まで登校する従来の宿泊スクーリングを実施した。高校の臨機応変の受講体制は生徒にとって理解しやすく、単位修得にも役立ったとの生徒からの声を聴くことができた。今後についても宿泊を伴うスクーリングスタイルの学習方法が、多くの生徒に支持されていることを、さらにメディア等を通じて広報してほしい。

なお、生徒数に関しては令和3年度に比べ増加傾向にある。今後も有意義な教育活動が山北町で展開されることを期待する。

2 地域貢献について

宿泊スクーリング（3泊4日）は、山北町の宿泊施設や観光地域、弁当業者などに利益をもたらすことになる。令和4年度は、令和3年度以上にこれら関連施設等にも貢献することができたと考える。

なお、新型コロナウイルス感染症の流行により実施できなかった学校行事がいくつかあったが、スクーリングに参加した生徒たちにとっては十分な宿泊スクーリングであったとの報告を聞いている。今後も、生徒たちが山北町の特色に触れながら多くのことを学んだり体験したりできる宿泊スクーリングの実施を通して、地域への貢献に努めてほしい。

3 町事業への支援体制について

令和3年度に続き令和4年度も、新型コロナウイルス感染防止のため町行事等が中止となるが多かった。そのため、学校としても町行事等に参加（支援）する機会をつくることができなかったが、町事業が通常開催される令和5年度は、スクーリングカリキュラム等を工夫し、生徒が町事業に参加できる体制づくりを進められたい。

4 その他

社会に貢献できる生徒を育成する担い手として、（通信制課程）鹿島山北高等学校の更なる地域貢献への運営・活動（中学・高校訪問等）に期待する。

今年度の評価は「B」

【教育特区推進室評価】

令和4年度 鹿島山北高等学校 評価表

項 目		評 価 基 準	評価	備 考 及 び 改 善 指 導
教育課程 ・ 学習指導	授業等の状況	生徒の興味・関心を尊重した授業の進め方と学級経営	B	今年度は年間通して通常授業が実施され、新型コロナウイルス感染症に係る諸事情により若干名の生徒は出席できなかったが、多くの生徒が出席できた。そのため、在籍生徒の所在地近くにスクーリング会場を設置した前年度と異なり、山北で実施される地域密着型体験学習も行うことができ、学校関係者からも生徒からも、山北でのスクーリングが充実していたという声を聞くことができた。 教育課程に沿った、生徒にとって理解しやすい授業展開の工夫がなされていた。生徒の振り返りからは、生活する上で必要な技能や知識を身に付けることができる学習や活動を有意義に感じていることが伺える。高校からは、今後も引き続き体験学習や学校行事など様々な活動を生かした年間指導計画を作成し、学習成果や生徒指導に役立てていきたいとの報告があった。
		体験学習の実施と地域の人材活用	B	
		学習指導要領の遵守と地域特性の活用	B	
	教育課程等の状況	体験学習、学校行事などの管理・実施体制	B	
		年間指導計画の編成及び適正な時間割	A	
		補充的学習時間の設定及び発展的学習の実施	B	
キャリア教育	組織的、計画的にキャリア教育に取り組む体制	B	キャリア教育は、生徒が将来の自分の夢を実現させるために大変重要であり、個々の成長を踏まえながら計画的に取り組んでいくことが求められている。そのため、高校では、キャリア教育の充実に向けて方針を定め、教育課程に位置付けて実践している。 学校と地域との連携については、スクーリングでの職場体験活動や就業体験活動を通して生徒が山北町に関心をもち、将来的に山北町の発展に寄与することを成果の一つとして期待したいところであるが、山北地区にはキャリアを生かす職業等のベースが少ない現状がある。そうした視点も含めて、町及び関係機関等と連携・協力を図ることが必要だと考える。	
	生徒の学籍台帳及び成績台帳等の個人的資料の管理	A		
	社会的・職業的自立のための体系的・系統的な指導	B		
	保護者や地域社会との連携協力の状況	B		
	職場体験活動や就業体験活動の状況	B		
生徒指導	生徒指導の状況	緻密な生徒指導の体制	B	引き続き生徒の在籍中のデータ管理を徹底するとともに、地域密着型で実施されるスクーリングでは、適切・的確な生徒指導と併せて健康管理や生活指導を行うことを通して生徒個々の成長につなげていくことを大事にしながら実践を重ねてほしい。 学年や性別、年齢の差や違い、個別生徒の生活実態等の多様性を考慮しながら、基本的な生活習慣や社会人としての勤労意識、社会の一員としての公德心等、人格的発達のための指導と支援を今後もの確に進めてほしい。
		出席、遅刻・早退のデータ管理と指導体制	B	
	人格的発達のための指導	基本的な生活習慣を身につけさせる工夫	B	
		社会人としての勤労、公德心意識等の指導の状況	B	
保健管理	地域の保健・医療機関等との連携の状況	B	スクーリングの際は学校内外における生徒の健康状態把握に努めるとともに、怪我や体調不良等が認められた場合の保健・医療機関等への相談や受診等について、迅速・的確に対応できる学校体制の確認をお願いしたい。	
	健康管理と健康診断の実施の状況	B		

項 目		評 価 基 準	評価	備 考 及 び 改 善 指 導
安全管理		学校事故等の緊急事態発生時の対応	A	緊急事態に備え、非常食や飲料水等を備蓄している。令和5年度は新型コロナウイルス感染症の対応マニュアルが見直しされるが、状況に応じての随時点検が重要である。併せて令和5年度は、町や地域で実施される防災訓練等への積極的な参加をめざしてほしい。
		危機管理マニュアル等の作成・活用の状況	A	
組織運営		校務分掌等の機能性と運営・責任体制の整備	A	組織運営に係る諸体制や各状況等は、適切且つ的確である。各種文書や個人情報等の管理も徹底されている。
		計画・執行・決算・監査に至る財務運営の状況	A	
		職専免研修の承認状況、服務監督の状況	B	
		各種文書や個人情報等の管理の状況	A	
資質向上の取組		校内研修・校外研修の実施・参加状況	B	職員一人ひとりの指導力と資質向上のために、多くの研修会に出席させることが重要である。研修等に積極的に参加できる体制をつくり、それを「教育の質の向上」に繋げてほしい。
		授業改善の取組の状況	B	
教育目標 ・ 学校評価	教育目標の設定と自己評価の実施	自己評価の実施と改善の状況	B	設定した教育目標を全教職員が共有し、PDCAサイクルで教育活動の実践・見直し・改善等を継続して行い、その実現に向けて取り組みを進めてほしい。
		学校の状況を踏まえた教育目標の設定の状況	B	
	学校関係者評価の実施状況	第三者評価の実施状況	A	私立学校審議会にて第三者評価を実施し、その結果を設置者に確実に報告するとともに、学校に対し指導助言を行った。
		第三者評価の結果の設置者への報告の状況	A	
	生徒・保護者の意見・要望等の状況	教育相談体制の整備状況	B	学習面や進路等教育に係る相談のみならず、心の相談をはじめ様々な相談等に対応できる有資格者の常駐など、今後も生徒や保護者に寄り添いながら、学校運営における課題の解決に努力してほしい。
		生徒・保護者の授業満足度等の評価把握の状況	B	
情報提供		学校に関する情報の提供状況	B	インスタグラムやユーチューブも活用して学校に関する情報を発信する取り組みが進められた。今後も引き続き、様々な機会を捉えてメディアやホームページ等で生徒の活動状況や学校運営の様子等を発信するなど積極的な情報提供に努め、生徒や保護者のみならず、地域の方々にも情報提供活動を継続して行うことを期待する。
		学校評価結果の公表状況	A	
		情報提供手段の工夫とホームページの活用	B	

項 目		評 価 基 準	評価	備 考 及 び 改 善 指 導
保護者、地域住民等との連携		地域の自然や文化財、伝統行事などの教育資源の活用状況	B	地域の「人・こと・もの」を活用した教育活動の展開は学校の特色であり大変重要である。地域にある諸施設の活用をはじめ、生徒や教職員の地域行事等への参加などを通して、地域の方々と協力し合い連携を密にしながら活動の充実を図ってほしい。
		授業等における地域の人材など外部人材の活用状況	B	
教育環境 の整備	施設・設備	施設・設備の活用状況	B	令和4年度に校内に「山北ギャラリー」を開設し地域に向けて周知を図ったように、地域にある学校として地域の方々に必要に応じて学校施設を開放し利用してもらえるような体制・整備を整え、そのための具体的な手続き方法等を定めて広報するなどを検討してほしい。
		設置者と連携した施設・設備の点検、整備の状況	B	
	教材・教具等	設置者と連携した教材・教具・図書の整備、充実	C	

1. 採点は「A＝良好である」「B＝特筆すべき改善点はない」「C＝改善すべき点が見受けられる」に基づき評価を実施。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、教育特区推進室は高校の教育活動などの実績等から評価を実施した。

2. 上記評価は、令和4年4月1日～令和5年3月31日までの1年間を対象としている。